補助金評価シート

区分 重点·重点以	外 補助根拠 法令補助・ その他補助 開始時期 令和3年4月1日 終期 令和6年3月31日					
補助事業名	新潟市地域コミュニティ協議会運営助成金					
[下段に制度概要を記載]	地域コミュニティの活性化と分権型協働都市の実現のため、地域コミュニティ協議会の運営に要する経費の一部を助成する。					
款・項・目	総務費 総務管理費 区政推進費					
所属 等	東区 地域課 企画・地域振興グループ 内線 2120					

年	度	令和3年度(1年目)	令和4年度(2年目)	令和5年度(3年目)		
予算額等 の推移	予算(千円)	12, 400	12, 400	12, 200		
	決算(千円)	10, 882	11, 582	12, 200		
補	助 率	10/10	10/10	10/10		
目	標	地域コミュニティ協議会の安定した運営を図り、地域と行政が協働してまちづくりに取り組む環境を整備することを目的とする。 <目標が数値でない場合の評価方法>				
			域コミュニティ協議会の運営に寄与しカ	たか、総合的に評価する。		
	達成率100%以上					
	達成率 80%以上					
目標に対する達成度(指 標)	達成率 50%以上					
	達成率 50%未満					
	目標が非数値化 ※取扱基準に記 載した評価手法 に基づく達成度 について記入し てください	安定することにより、自主 的・主体的に地域課題が解え されており、コミュニティデ	申請団体数:全12コミュニティ協議会の運営が安定することにより、自主をいいでは、はいの自主をいい、自主をいい、自主をいい。というでは、はいいのは、はいいのは、はいいのは、はいいのは、はいいのは、はいいのは、はいいのでは、はいのでは、はいので	安定することにより、自主		
補助事業者	による情報の公表	予算書、決算書、会報など				

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	0	e. 指標の推移が維持・向上しているか	0		
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	0		
		c. 補助額が5万円以上になっているか	0	g. 目標は数値化されているか	×		
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	0	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×		
		くa~fにおける取組> 地域コミュニティ協議会は、補助金以外の収入が少なく財政基盤が弱いことから、安定した運営を確保するため補 i 助率10/10での運営助成を行っている。今後、将来の自立に向けた基盤づくりに取り組む必要がある。					
	目に対する今 後の取組	<g~hにおける取組> 多種多様の活動を行う地域コミュニティ協議会の安定した運営を目的としており、目標の数値化は困難であるが、 引き続き当該補助金が地域コミュニティ協議会の運営にどの程度寄与したかを総合的に評価していく。</g~hにおける取組>					
	目標未達成の 原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>					
	① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止						
	①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 引き続き地域独自の課題解決につながるよう、自立に向けた側面的支援を考慮しながら制度検討を行っていく。						